

## 第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第4回大会計画策定（基本計画）幹事会

日 時：平成24年1月12日（木）  
14:00～15:30  
場 所：県庁第32会議室

### 1. 開会あいさつ

### 2. 第64回全国植樹祭基本計画について

- ・ 基本計画最終案の説明（第4回総会での意見を踏まえた修正案ほか）
- ・ 意見、質疑など

### 3. 報告事項

- （1）プレ植樹祭の開催について
- （2）県民運動の展開について
- （3）日産プリンス鳥取販売(株)協賛車両の提供について

### 4. その他

### 5. 閉 会

## 第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第4回総会（平成23年11月21日開催）

委員名	いただいた意見	回答・対応方針
南部町 坂本町長	サイン計画・テーマカラーの緑色はこの色で良いのか？ 一般的な緑色か？（文字と色とがマッチしていない。）	もっと明るいイメージカラーを想像されていると思われるので変更を検討する。
観光事業団 岡森理事長	配置計画の内、植樹会場（とっとり花回廊いやしの森）については一部しか色塗りがされていないが、池があり、歩道を整備していく中で、今後このエリアをいかに活用しようとしているのか、その方針を示していただきたい。	植樹場所を花回廊寄りに設定することとし、図上では植栽場所のみ色塗りをしているが、作業道は植樹会場全体を見据えており、H25年開催後は池を含めて、一体的な森林公園の整備を行いたいと考えている。
県森連 入澤会長	委員会や幹事会などの会議は、出来れば現地であるとっとり花回廊で行っていただきたい。	総会は難しいが、幹事会などは可能。来年度は、現場に出向きながら検討を重ねたい。

## 2 開催理念

京都議定書の発効以降、森林のCO2吸収機能への国民的関心は高まっており、県内各地では「とっとり共生の森」や「森林環境保全税」、カーボンオフセットを活用した森林整備を始めとする、企業や県民による森林保全活動の輪が広がりつつあります。また、平成22年は「国際生物多様性年」、平成23年は「国際森林年」と国連が定め、さまざまな国際的な取り組みも高まっています。

平成25年に開催する全国植樹祭では、環境先進県鳥取の活動を県内外に発信し、今後更に森と親しみながら共生していく社会の実現を目指します。

### ■平成22年:国際生物多様性年

COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)名古屋で開催。生物多様性損失に対する国民の危機が今まで以上に高まる。

### ■平成23年:国際森林年

持続可能な森林経営等について、認識を高めるよう国際的な取り組みの実施。

### ■平成25年:温室効果ガス削減第2約束期間のスタート

京都議定書後の温室効果ガス削減の新たな枠組みがスタートする予定。

環境先進県「とっとり」をアピール

### □平成25年:第64回全国植樹祭鳥取県開催

持続可能な森林づくりによる地球環境の保全や、里山林等森と親しみながら共生してゆるくライフスタイル、就業スタイル等の

**「心癒される森林づくり」を推進します。**

## 3 大会テーマ

「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」

〔講評〕

森のめぐみや緑を守り育ててくれた先人への感謝の気持ちと、緑の豊かさを次代に継承していこうという強いメッセージがこめられています。

## 4 県民運動について

○全国豊かな海づくり大会(平成23年度鳥取県開催)での取り組みである、県民総参加でふるさとの森・川・海を守り育てる「白うさぎ大使による新たな国づくり運動」を引き継ぐ新しい県民運動を、ふるさとの森・川・海とともに生きる「美鳥(みどり)の大使による美しい国づくり運動」とし、更に賛同者を増やし、第64回全国植樹祭の開催理念を将来に向かって共有し、実現し、次の世代につなげていくよう取り組みます。

ふるさとの森・川・海を守り育てる  
**白うさぎ大使による新しい国づくり運動**

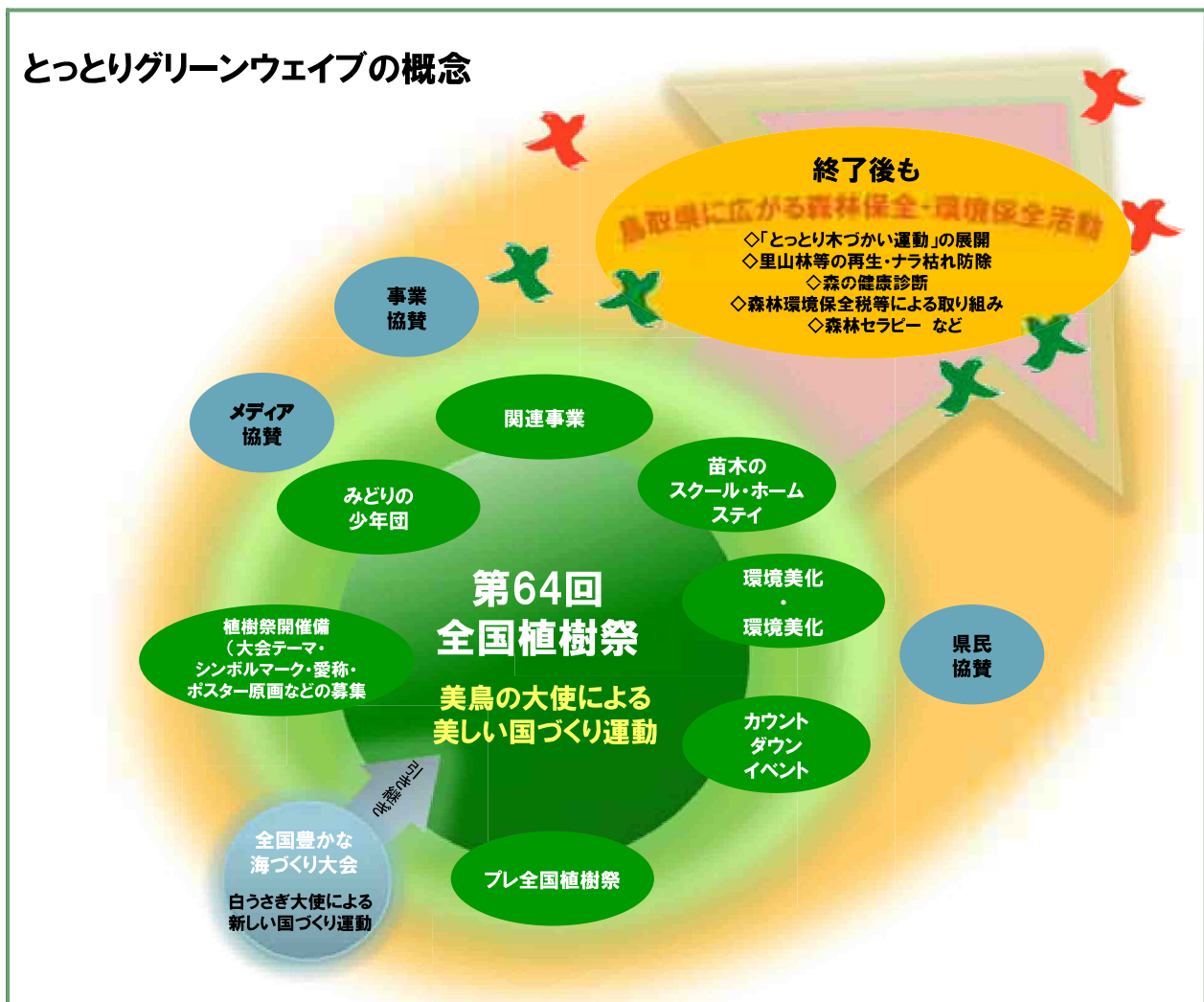
平成23年10月30日「第31回全国豊かな海づくり大会」後に  
引き継ぎを実施

みどり **ふるさとの森・川・海とともに生きる**  
**美鳥の大使による美しい国づくり運動**

※美鳥(みどり)とは「美しい人、美しい自然、美しい鳥取」のこと。

○第64回全国植樹祭の開催を契機に、将来に向かってその開催理念を県民が共有し、次の世代につなげていくため、県民、関係団体、NPO、市町村、県が一体となって取り組む各種運動や活動を「とっとりグリーンウェイブ」と命名し、植樹祭開催後も継続する運動を目指します。

### とっとりグリーンウェイブの概念



みどり  
〔美鳥の大使による美しい国づくり運動の概念〕

新たな国造り運動に参加する白うさぎ大使から「引き継ぐDNA」



**Dynamic** 力強い  
**Nature** 自然界  
**Advance** 前進



継承

全国植樹祭「とっとりグリーンウェーブ(県民運動)」に参加いただく  
すべての県民が「広めるDNA」



みどり

美鳥の大使による美しい国づくり運動

波及・拡大



**Daily** 日常の  
**Near** 身近な  
**Action** 行動



継続

全国植樹祭終了後も継続した取り組み(ポスト植樹祭)を行う  
すべての県民が「進化させるDNA」

進化

植樹会場の手入れ  
(花回廊・鏡ヶ成高原)

**Discover** 発見  
**Newborn** 新生  
**Activity** 活動

地域植樹会場での  
体験型イベント等

第64回全国植樹祭開催後も「美鳥の大使」のDNAを広め進化させる  
県民総参加による美しい国づくり(森林づくり)を推進。

## 1 基本方針

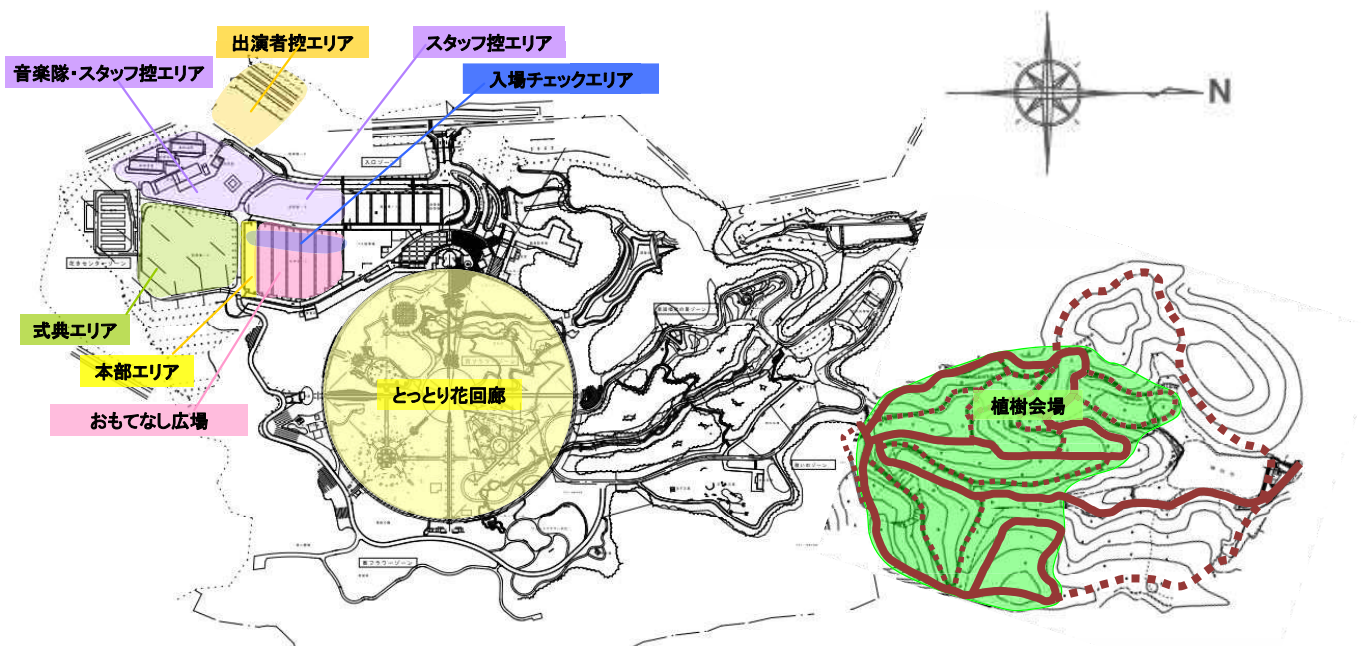
- 第64回全国植樹祭の開催理念や健全な生態系の維持などを様々な視点から検討し、樹木の伐採、土地の掘削・造成など、自然環境に負担をかけないよう、今の地形を有効に活用し、経費の節減を図りながら整備します。
- 出来るだけ跡地利用も考慮に入れた整備を検討します。
- 全参加者が、安全で使い易い快適なデザインとします。
- 仮設物等の整備は、県産材をふんだんに使用し、木の香る会場づくりとします。



(第60回 全国植樹祭 /H21 福井県)

## 2 施設配置計画

### (1) 会場周辺状況





## 4 サイン計画

○参加者が安全かつスムーズに植樹行事、式典に参加することができ、移動に支障がないように分かりやすい案内サインを設置します。

○サイン・展示には、県産材を活用するとともに、環境に配慮した資材を使用します。

○「鳥取の歴史・カラー」を表現したテーマカラーで統一したデザインを施します。

- ・鳥取らしさのデザインキーワード: 弥生／鳥／花々／木の文化
- ・弥生時代の人々が愛した色、弥生時代の身近な風景の色をテーマカラーと設定します。

① 藍色



② 茜色



③ 緑色



〔サイン・展示箇所及び内容〕

設置区域	サイン種別	内 容
会場全体	施設表示	各エリア、施設等の名称
	誘導	招待者等を各エリア、施設等に誘導するサインを動線上に設置
	注意事項	遵守事項、安全管理事項、手荷物検査の協力要請事項等を参加者動線上に設置
式典会場	座席表示	中央特別招待者は、各席に座席表を貼付 特別招待者入口に座席配置表を設置 一般招待者席は、バス号車単位で座席を表示
	会場位置	主要エリアごとに会場内の現在位置を表示
植樹会場	植樹地誘導	バス号車ごとに決められた展示ブロックへ誘導するサインを参加者動線上に設置
	植樹位置	バス号車単位に決められた植樹ブロックを表示
	式典会場誘導	植樹終了後、式典会場へ誘導するサインを参加者動線上に設置
輸送バス	バス号車	添乗員が参加者を誘導する際に使用するプラカード

## 第30回全国都市緑化とっとりフェア

都市緑化意識の高揚や、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、緑豊かな潤いのある街づくりに寄与することを目的として、国土交通省の提唱で昭和58年より毎年開催している花と緑の祭典。

昭和58年から地方公共団体と財団法人都市緑化機構との共催で開催し、平成25年度の本県開催まで30回目を数える。

- 平成25年 9月21日(土)から  
11月10日(日)までの51日間
- メイン会場:湖山池公園地区(有料)  
及びコカ・コーラウエストパーク
- サテライト会場:とっとり花回廊  
東郷湖羽合臨海公園
- 目標来場者数:30万人以上
- 開催テーマ  
「ともに育てる 身近な緑」  
～水と緑につつまれた世界ジオパークのまちから～



## エコツーリズム国際大会2013in鳥取

エコツーリズムとは、地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み。

「国際リゾート地」として世界に打って出るために、国内外のエコツーリズムに関する有識者が一堂に会する「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」の開催を誘致。

- 平成25年 秋季
- 全体会議:大山中海エリア(第1日目)  
エクスカーション(体験型見学会)  
:県内全域(第2日目)  
まとめ会議:大山中海エリア(第3日目)
- 大会規模:2,000人  
外国人100人を含む県外参加者500人





# 第64回全国植樹祭プレ植樹祭 (第58回鳥取県植樹祭)の開催について

- 1 日時 平成24年5月20日(日)
- 2 場所 式典・植樹:西伯郡伯耆町・南部町「とっとり花回廊」  
※荒天会場:西伯郡伯耆町「町民溝口体育館」  
主催 鳥取県・伯耆町・南部町・(社)鳥取県緑化推進委員会  
共催 第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会・とっとり花回廊
- 3 参加者 みどりの少年団、県民等 約1,500名
- 4 内容
  - (1)式典「森林・みどりへの思い(全国植樹祭に向けて)」発表  
第64回全国植樹祭開催PR(美鳥の大使、キャラバン隊)  
植樹活動(代表植樹、代表種播き、市町村の木記念植樹)
  - (2)「森林・木材にふれる催し」
- 5 第64回全国植樹祭の試行的運営
  - ・全国植樹祭開催地での開催
  - ・お手植え、お手播きの実施
  - ・招待者送迎、植樹会場への人員輸送
  - ・吹奏楽演奏、合唱
  - ・飾花配置・開花調整試行



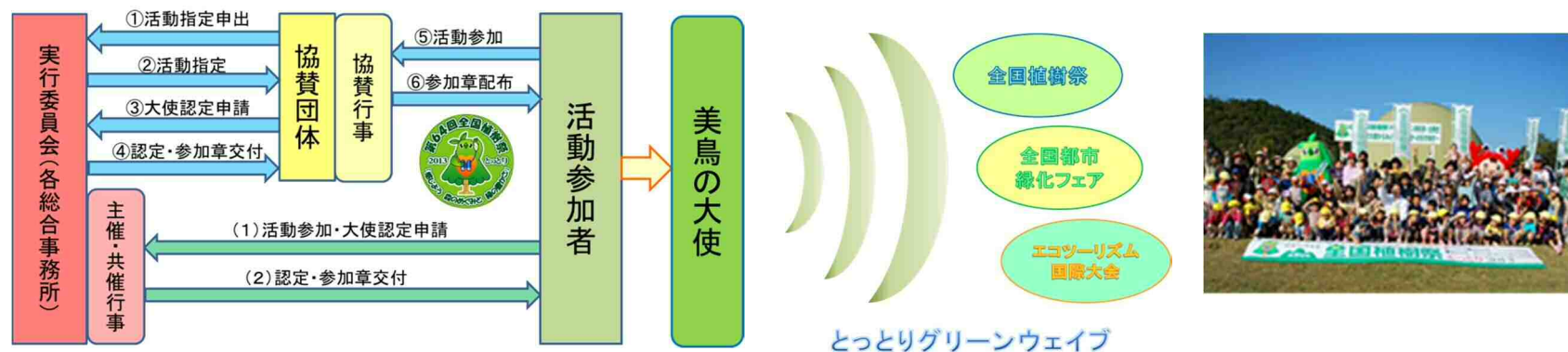
## 県民運動の展開(美鳥<sup>みどり</sup>の大使の認定制度)について

第64回全国植樹祭の開催を契機に、県民、企業、ボランティア等の多くの皆さんが環境保全活動に取り組み、自ら行動する県民運動「とっとりグリーンウェイブ」の気運を醸成し、緑豊かな鳥取県から環境の良さを全国にアピールする県民運動として発展させるため、その中心となる人々を「美鳥(みどり)の大使」として認定する制度を設けます。

○「美鳥の大使による美しい国づくり運動」の対象活動の参加者を認定します。

○対象活動は、ふるさとの森・川・海とともに生き、それらをはぐくむ活動を広範に対象とします。

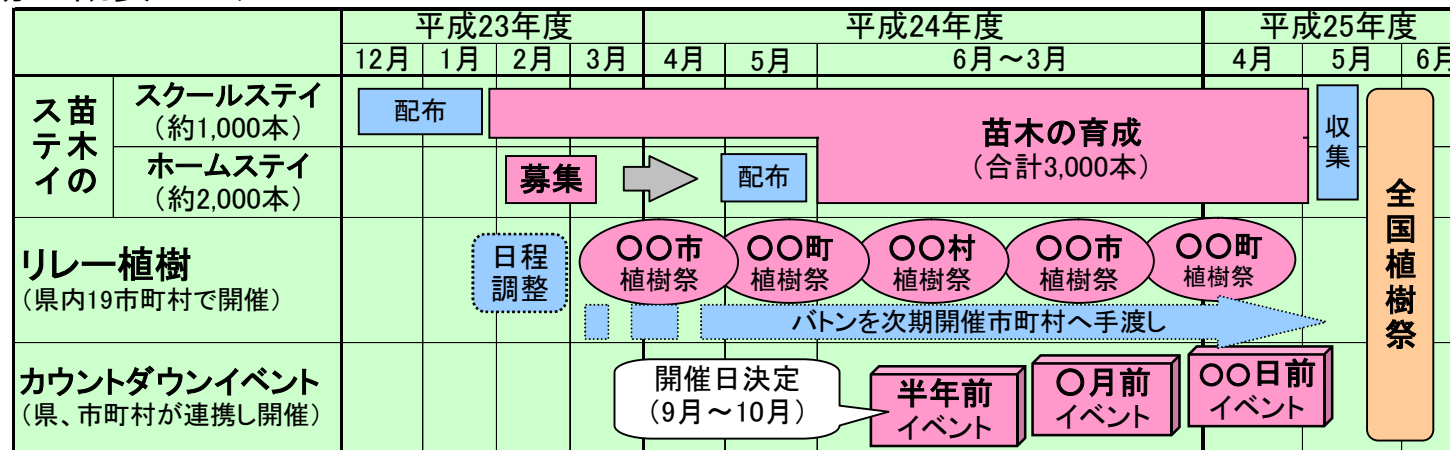
- ①森林環境の維持・保全活動
- ②環境美化・啓発活動
- ③海・川・湖沼の環境・水産資源の保全に資する活動



## 県民運動の展開(苗木ステイ・リレー植樹等)について

全国植樹祭開催に向け、全県的に気運を高める活動として、植樹行事で使用する苗木を県内の学校や団体で育てていただく「苗木のスクールステイ・ホームステイ」、県内19市町村が順次植樹イベントを開催する「リレー植樹」、東中西部レベルでの「カウントダウンイベント」を実施します。

### 活動の概要とスケジュール



スクールステイは県内43の小学校でスタートしています



リレー植樹ではフェンソーアート製トッキョのバトンを引き継ぎます



カウントダウンイベントは、植樹のみでなく植樹祭をPRする内容とします

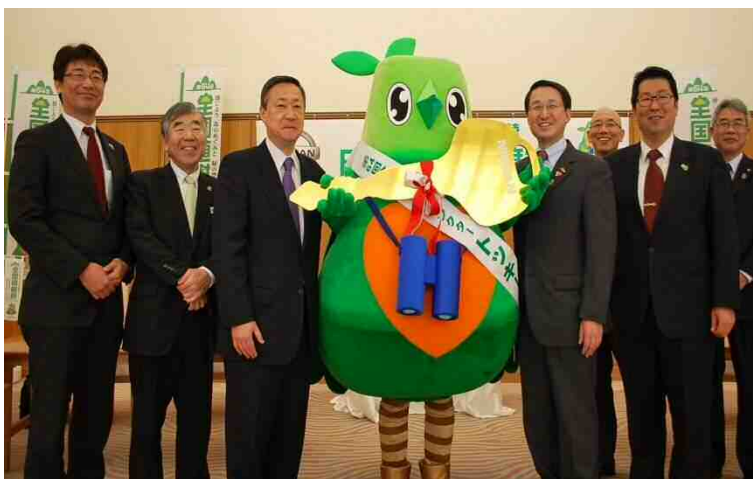
## 日産プリンス鳥取販売(株)による車両協賛について

### ○協賛の概要

- ・日産プリンス鳥取販売(株)は、車両1台を県実行委員会に貸与。
- ・協賛車両の車種 日産 リーフ (走行中のCO2排出ゼロで環境にやさしい100%電気自動車)
- ・協賛車両の貸借期間は、平成23年12月28日から平成25年7月31日まで
- ・県実行委員会は、協賛車両の車体に全国植樹祭のロゴ等を貼り付けて、県内各地で行う出前説明会やPR活動に使用する。

### ○引渡式

- ・日 時 平成23年12月28日(水)午前11時30分から正午まで
- ・場 所 鳥取市東町一丁目133 知事公邸



日産プリンス鳥取販売(株)の皆様と  
平井知事・トッキーノ



協賛車両 リーフ  
「緑の豊かさトッキーノ号」